

下水道部と水道局の組織統合について

本市では、上下水道部門における市民サービスのさらなる向上をめざし、下水道部と水道局の組織を統合することとしました。

これにより、下水道部と水道局の窓口の一本化による市民サービスの向上や災害時の危機管理体制の強化、さらには上下水道の整備の効率化などが可能になります。

1. 経過

- 平成 26 年 8 月、上下水道組織統合問題庁内検討委員会発足
- 平成 27 年 12 月、組織統合について市長記者発表

2. 統合によるメリット

- 窓口の一本化による市民・事業者へのサービス向上
- 災害時等における危機管理体制の強化
- 共通する業務の一元化による効率化及びコスト縮減
- 効率的な事業計画の策定及び実施

3. 統合時期

平成 30 年 4 月（予定）

（参考）

他都市（中核市）の状況

中核市 47 市のうち 33 市が統合済（平成 28 年 4 月 1 日現在）